

✓「災害危険区域内の被災宅地」買い取りを 実施しています

■問い合わせ先/
用地課
tel:22-6600
内線394・395

市では、災害危険区域から、より安全な宅地への移転を促進するため「災害危険区域内の被災宅地」の買い取りを行っています。買い取りの対象や方法は、次のとおりです。12月28日（月）が買い取り期限となっていますので、買い取りを希望される方はお早目の手続きをお願いします。

なお、用地課（市役所第3庁舎）において、相談窓口を設置しておりますのでご利用ください。

**12月28日（月）
期限**

○買取対象

災害危険区域内の被災宅地（住宅用地）で建物の基礎や所有権以外の権利のない更地

【住宅用地の条件】

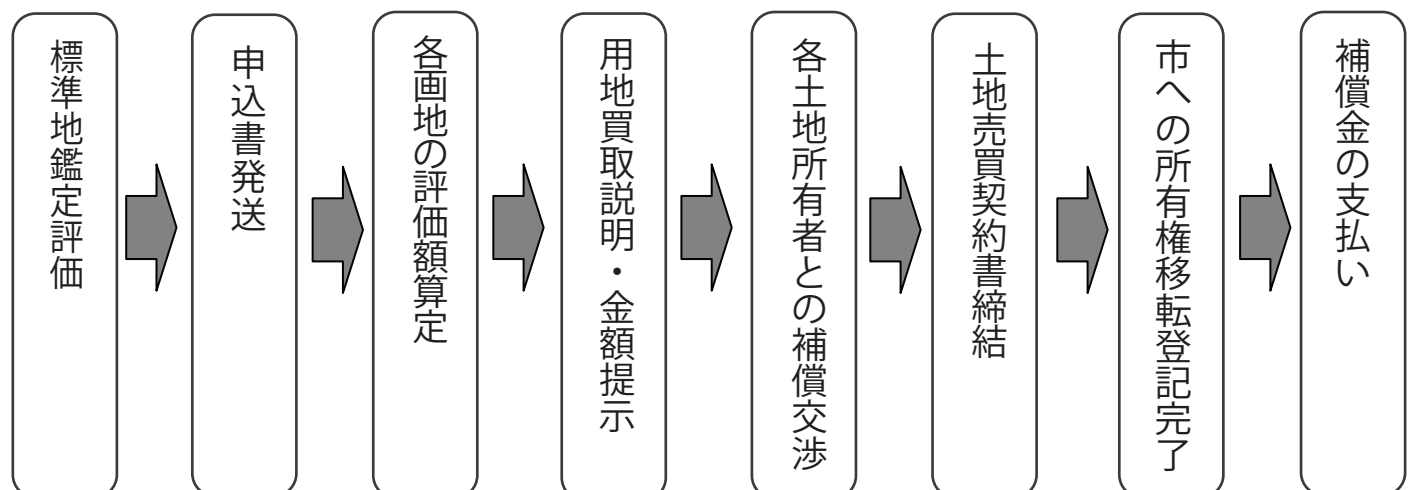
居住を目的とした一般住宅・共同住宅・併用住宅のほか、貸家・賃貸住宅（社宅や寮なども含む）の敷地とし、居住を目的としたものであれば、震災当時に居住していない敷地も該当します。

○買取方法など

- ①筆単位で買い取るものとします。複数の筆がある場合は、被災宅地として一体的に利用されているものも買い取ります。
- ②相続が発生している場合は、個人による相続登記完了後に、また、抵当権等がある場合には、抵当権抹消登記完了後に買い取ります。
- ③買取面積は土地登記簿（公簿）面積とします。ただし、地籍調査や土地区画整理事業が実施されていない区域については、実測面積とします。
- ④買取価格は、不動産鑑定を実施し、鑑定価格をもとに算出します。

○買取期限 **12月28日（月）** この日までに土地売買契約の締結が必要です。

○買取の流れ（相続整理および抵当権等抹消手続きの必要がない場合）



✓『住宅再建相談会』を開催します ～住宅金融支援機構「災害復興住宅融資制度」～

■予約・問い合わせ先／
住宅金融支援機構 お客様コールセンター
tel:0120-250-460

住宅金融支援機構では、災害復興住宅融資にかかる「住宅再建相談会」を下記のとおり開催します。相談会は予約制となっていますので希望される場合は、事前に「予約・問い合わせ先」までご連絡ください。

また、当日は、市建築住宅課職員も出席していますので「気仙沼市の住宅再建に関する支援制度」についてもご相談いただけます。お気軽にご相談ください。



○相談会の期日・場所など

期日	場所	その他
10月16日(金)	階上公民館 2階研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・相談日の前日までにお申し込みください。 ・相談会は午前10時から午後4時までですが、個別相談開始時刻はお申し込みの際にお知らせします。 ・10月16日、11月6日は住まいの復興給付金事務局職員による「住まいの復興給付金」に関する相談窓口も設置します。 ・10月17日、11月7日は民間金融機関が参加し、住宅ローンに関する相談にお答えします。
10月17日(土)		
11月6日(金)		
11月7日(土)		

12月以降も定期的に相談会を開催する予定です。
日時など決まり次第、復興ニュースなどでお知らせします。

✓三陸沿岸道路の工事現場を 見学してみませんか

■申し込み・問い合わせ先／
国土交通省仙台河川国道事務所
計画課
tel:022-248-4131(代表)

仙台から気仙沼を結ぶ自動車専用道路「三陸沿岸道路」は、市内でも着々と工事が進んでいます。国土交通省仙台河川国道事務所では、「三陸沿岸道路」を身近に感じてもらうため、グループ・団体・学校などによる工事現場の見学を受け付けています。最新の技術を使って工事が進む現場の様子をぜひ、ご見学ください。

見学を希望される際は、事前に申し込みが必要となりますので、電話でお申し込みください。なお、見学の日時・場所については、お申し込みの際、調整します。



三陸沿岸道路気仙沼湾横断橋（仮称）の工事の様子



現場見学の様子



✓「ツール・ド・東北2015」が開催されました

■問い合わせ先/
観光課
tel:22-6600
内線531

“東日本大震災の復興支援、および震災の記憶を未来に残していく”ことを目的としたサイクリングイベント「ツール・ド・東北2015」が9月13日（日）に開催されました。これは、順位やタイムを競うレースではなく、被災地の今を感じてもらいながら、地元の方々との交流を楽しんでいただくイベントです。

3回目となる今回は、気仙沼市がスタート地点となる「気仙沼ワンウェイフォンド」が新設され市内を走行するコースが3コースとなり、全国から約2,200人もライダーが市内を走行しました。「気仙沼ワンウェイフォンド」には、キャロライン・ケネディ駐日米国大使、大会広報大使でモデルの道端カレンさんらも参加し、気仙沼市出身のパラリンピアン佐藤真海さんがスターターを務めました。

沿道からは、多くの市民の皆さんから大きな声援が送られ、ライダーの皆さんもそれに笑顔で応えていました。階上小学校、道の駅「大谷海岸」、蔵内漁港の3か所にはエイドステーション（休憩所）が設置され、こだわりの軽食でライダーの皆さんをおもてなしました。

参加したライダーの皆さんからは「震災の復興に微力ながら貢献したい。気仙沼や三陸沿岸の復興の様子を走りながら、実感したい」、「沿道から力いっぱい声援をもらい、たくさんの元気をもらいました。自分も精一杯走って、元気を与えられればと思います」と被災地への想いと思いやりあふれる言葉が聞かれました。



✓今月の女性のための面接相談（無料）

■問い合わせ先/
地域づくり推進課
男女共生推進室
tel:22-6600
内線334

心身の不調や、家族・人間関係の問題、パートナーからの暴力などについて、ひとりで悩んでいませんか。専門の相談員が対応し、秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。

○女性のための面接相談（毎月第2水曜日）

■日 時／10月14日（水）午後1時から5時まで
（最終受付は午後4時）

○女性の悩み面接相談（毎月第3水曜日）

■日 時／10月21日（水）午前10時から午後4時まで
（最終受付は午後3時）

■場 所／予約の際にご案内します。

■対 象／一般女性（被災の有無にかかわらず相談できます）

■申し込み／当日の受付も可能ですが、予約の方が優先となりますので、事前に
相談専用電話 tel:24-5988 へご連絡ください。

